

向井孝小詩集

1973. 10.

自家版

目次

・ある墓碑銘

(コスモスニ次ハ号六六・六五・六四)

・ポタリについて

(現代詩三月九六〇・三二)

・ガラス風呂幻想

(コスモスニ次ハ号六三・六二)

・死ぬ人

(コスモスニ次ニ号六二・六一)

・風景

(コスモスニ次ニ号六三・六二)

・毎朝一ツもDaisy

(コスモスニ次ニ号六四・六三)

・踏切り

(コスモスニ次ハ号六五・六四)

・帰つていく

(コスモスニ次ニ号六六・六五)

・断章五つ

(コスモスニ次ニ号六六・六五・六四・六三)

。言フカケルヲ

(ユスモスニ表ニ八号六九・三二)

。ラビオン伝説

(ユスモスニ表ニ号・十二・二)

。風景

(鯉ニ号・九七三甲一)

。恋歌

(サルトンニ四九号ヲロク)

(九七三・七・五)

。風景

(ユスモスニ表ニ号・七三・八・五)

1800年頃から2000年頃

1800年頃から2000年頃

1800年頃

1800年頃から2000年頃

1800年頃

1800年頃

1800年頃から2000年頃

1800年頃から2000年頃

1800年頃

1800年頃から2000年頃

1800年頃

1800年頃から2000年頃

1800年頃から2000年頃

1800年頃から2000年頃

1800年頃から2000年頃

1800年頃

1800年頃から2000年頃

1800年頃から2000年頃

1800年頃

1800年頃から2000年頃

1800年頃から2000年頃

1800年頃

1800年頃

1800年頃から2000年頃

1800年頃

1800年頃から2000年頃

1800年頃から2000年頃

が、ひとたび我が身にこのまの
ほつて、舞の舞にあらざるが
のちへもあつた。

そのころの「女と一團」
舞を、その舞の舞をその舞
しへるながら、死体にむし
てくるのが眼に入らぬを
おぼした。

そのころの「女と一團」
舞を、その舞の舞をその舞

そのころの「女と一團」
舞を、その舞の舞をその舞

・そのころの「女と一團」
舞を、その舞の舞をその舞
した。あるいはこの死者の
舞を、その舞の舞をその舞
した。

そのころの「女と一團」
舞を、その舞の舞をその舞
した。

そのころの「女と一團」
舞を、その舞の舞をその舞

そのころの「女と一團」
舞を、その舞の舞をその舞

そのころの「女と一團」
舞を、その舞の舞をその舞

そのころの「女と一團」
舞を、その舞の舞をその舞

そのころの「女と一團」
舞を、その舞の舞をその舞

米田ハビツルン

お前のSKEPのしこはア
ミエ、ミエ、ミエにせよお前の
お前の、お前の、お前の、
お前の、お前の、お前の、
お前の、お前の、お前の、

お前の、お前の、お前の、
お前の、お前の、お前の、
お前の、お前の、お前の、
お前の、お前の、お前の、
お前の、お前の、お前の、

——昨夜は、お前の
お前の、お前の、お前の、

お前の、お前の、お前の、
お前の、お前の、お前の、
お前の、お前の、お前の、
お前の、お前の、お前の、
お前の、お前の、お前の、

お前の、お前の、お前の、
お前の、お前の、お前の、
お前の、お前の、お前の、
お前の、お前の、お前の、
お前の、お前の、お前の、

X X X

お前の、お前の、お前の、

ハシズニテ原稿ヲSiney。

X X X

ハシズニテ原稿ヲSiney。

見えないうちの空のほとか
ら、烈しく大きな火の玉が
もよおがり、みるみる大入
道場が、市街のうへに押し
かざせんやうなのだ。

x x x

カニノ... カニノ
カニノ... カニノ

カニノ

カニノ... カニノ
カニノ... カニノ
カニノ... カニノ
カニノ... カニノ

カニノ

カニノ... カニノ

カニノ

カニノ... カニノ
カニノ... カニノ
カニノ... カニノ

カニノ... カニノ
カニノ... カニノ
カニノ... カニノ
カニノ... カニノ
カニノ... カニノ
カニノ... カニノ

カニノ

ガラス風俗幻想

——秒読みがはじま
った。まもむいん、
ぬのみおぼんのかい
の二葉が、立上り
する。

タビタにむきあひ、上本町
方面の窓に名物ガラス風俗
のネオンが、しんせいがあ
る。だれも住まぬ、い
ちぢ田舎

燈。

鏡のメートルの大ききむら
し。

ある日、けみかきながし
ていへうは新橋旅行に飛び
出した。

タビタを押し、いはい
とあへんあへんあへんあへん
あへんあへんあへんあへん
あへんあへんあへんあへん
あへんあへんあへんあへん

無事方、八方透明のガラ

スの部屋。

つぎに、*Walden*、*Walden*、
らむひかりが、大切な書物
S1 *Walden*、*Walden*、
たしむ。

Walden、*Walden*、
二、*Walden*の、*Walden*、
Walden、*Walden*、
たしむ。

Walden、*Walden*、
Walden、*Walden*、
たしむ。
暗いのが、*Walden*、
たしむ。

Walden、*Walden*、
たしむ。

Walden、*Walden*、
たしむ。

Walden、*Walden*、
たしむ。

Walden、*Walden*、
たしむ。

Walden、*Walden*、
たしむ。

あけろあけろ。あっ、まだ、
せぬろ。

どうせと首もがもんでらこ
と、おんたへんた。

一冊の巻いた。

はへんたはなにもーなかん
た。

が、何がをせしつてか
たのだ。

はへんたはなにも、おんたへん
たはなへんた。

染る、地球の夜。

一冊、石ころ砂漠のよえ
に、破れた大きいホリエ子
のSUNNYが、どうか
MIRIAMさん。

MIRIAMさん、おんたへん
たはなへんたはなへんた
たはなへんた、おんたへんた
かたしのおんた、裸の人形が、
おんたへんた、おんたへんた。

おんた。

死ぬ人

死ぬる人 *shinuru hito*

死ぬる人 *shinuru hito*

死ぬる人 *shinuru hito*

死ぬる人 *shinuru hito*

(死ぬる人 *shinuru hito*)

死ぬる人 *shinuru hito*

死ぬる人 *shinuru hito*

——死ぬる人 *shinuru hito*

が、死ぬる人 *shinuru hito*

死ぬる人 *shinuru hito*

死ぬる人 *shinuru hito*
死ぬる人 *shinuru hito*
死ぬる人 *shinuru hito*
死ぬる人 *shinuru hito*
死ぬる人 *shinuru hito*
死ぬる人 *shinuru hito*
死ぬる人 *shinuru hito*

死ぬる人 *shinuru hito*

死ぬる人 *shinuru hito*

死ぬる人 *shinuru hito*

死ぬる人 *shinuru hito*

死ぬる人 *shinuru hito*

死ぬる人 *shinuru hito*

死ぬる人 *shinuru hito*

死ぬる人 *shinuru hito*

野原の草花が咲く

カハユヰノシユカ。

カハユヰノシユカ。

草花の咲く。

—カハユヰノシユカ。

カハユヰノシユカ。

草花。

★ Quiquichera

カハユヰノシユカ。

草花の咲く。

カハユヰノシユカ。

カハユヰノシユカ。

草花の咲く。

カハユヰノシユカ。

カハユヰノシユカ。
カハユヰノシユカ。
カハユヰノシユカ。
カハユヰノシユカ。

カハユヰノシユカ。
カハユヰノシユカ。

カハユヰノシユカ。

カハユヰノシユカ。

カハユヰノシユカ。

カハユヰノシユカ。

カハユヰノシユカ。

カハユヰノシユカ。

カハユヰノシユカ。

★ Quiquichera

カハユヰノシユカ。

何れも、J S 国に於て
L 州各島に於て K 州に
あるに非ず。...

(L) S 州に於て K 州に
ある、島嶼に於て
L 州に於て K 州に
あるに非ず。...

何れも、J S 国に於て
L 州各島に於て K 州に
あるに非ず。...

華字....

(3) 昔、カヌンヌル
の昔カヌンヌル
カヌンヌル...

カヌンヌル、カヌンヌル
カヌンヌル

カヌンヌルカヌンヌル
カヌンヌル、カヌンヌル
カヌンヌルカヌンヌル

"Quiguchena 昔
カヌンヌル、カヌンヌル

カヌンヌルカヌンヌル、
カヌンヌルカヌンヌル、
カヌンヌルカヌンヌル

カヌンヌル。

カヌンヌルカヌンヌル
カヌンヌルカヌンヌル
カヌンヌルカヌンヌル

カヌンヌルカヌンヌル、
カヌンヌルカヌンヌル
カヌンヌルカヌンヌル

カヌンヌルカヌンヌル...

カヌンヌルカヌンヌル、
カヌンヌルカヌンヌル、
カヌンヌルカヌンヌル

カヌンヌルカヌンヌル、カヌンヌル

風景

ちきい、まほしき、なまぢ
かひなき、まほしき、まほし
かひなき、まほしき、まほし
かひなき、まほしき、まほし

まほしき、まほしき、まほし
まほしき、まほしき、まほし

まほしき、まほしき、まほし
まほしき、まほしき、まほし

まほしき、まほしき、まほし

まほしき、まほしき、まほし
まほしき、まほしき、まほし
まほしき、まほしき、まほし
まほしき、まほしき、まほし
まほしき、まほしき、まほし

まほしき、まほしき、まほし
まほしき、まほしき、まほし
まほしき、まほしき、まほし
まほしき、まほしき、まほし
まほしき、まほしき、まほし

おんあはれなるおんあはれなる

野中が、かき消せる。吸
こぼれぬおんあはれなる
おんあはれなる。おんあはれなる。
おんあはれなる。

おんあはれなる。おんあはれなる。
おんあはれなる。おんあはれなる。

おんあはれなる。おんあはれなる。
おんあはれなる。おんあはれなる。
おんあはれなる。おんあはれなる。

おんあはれなる。おんあはれなる。

おんあはれなる。おんあはれなる。
おんあはれなる。おんあはれなる。

おんあはれなる。おんあはれなる。
おんあはれなる。おんあはれなる。
おんあはれなる。おんあはれなる。
おんあはれなる。おんあはれなる。

おんあはれなる。おんあはれなる。
おんあはれなる。おんあはれなる。
おんあはれなる。おんあはれなる。
おんあはれなる。おんあはれなる。

入申解一

アノカシキニ

茶屋。

アノカシキニ アノカシキニ
アノカシキニ

アノカシキニ アノカシキニ
アノカシキニ

アノカシキニ

アノカシキニ アノカシキニ
アノカシキニ
アノカシキニ

X X X

箱詰のよきた アノカシキニ
の 大群が 街中をのよき
してアノカシキニ アノカシキニ
る。

直進し 交又して 電
波のよきた 飛びまわる。
ガラス扉いっばいに貼り
ついた 平ぶったい顔。ひ
がアノカシキニ

アノカシキニ アノカシキニ
アノカシキニ アノカシキニ
アノカシキニ

春物二掃大売出しがと
びまる。

(腰にどじょうぬた体温の
けたるら童(り))

(待って。待って。)

x x x

(と) ちよな内蔵の 衆

チのしじみ汁が区(る)

(カメラマンが 人垣の上

じカメラをわっすてん

シャッターをBKN(はたけ)

からみあつたがが 衆

take the view

一サビキキキのころ 衆。

一サビキキキ 衆の ち

ちちかぬ。衆。

一サビキキキのころ 衆

キキキの衆。

(おじいちゃん さん)

(おじいちゃん)

(おじいちゃん)

カバン、おじいちゃんの手

ちち)

(声が ちち)

(クレン・カー)

(魔の三時過ぎ。ヌモヤ)

かきかきかきかき・いん

・いんいん。

いん・いん・いん・

いんかきかきかきかき

いんかきかきかきかき

いんかきかきかき。

いんかきかきかき・いんかき

いんかきかきかきかきかき

いん。

いんかきかきかきかき

いんかきかきかきかき

いんかきかきかきかき

いんかきかきかきかき

いんかきかきかきかき
いんかきかきかきかき
いんかきかきかきかき

いんかきかきかきかき

いんかきかきかきかき

いんかきかきかきかき

いんかきかきかき。

いんかきかきかきかき

いんかきかきかきかき

いんかきかきかきかき

いんかきかきかきかき

いんかきかきかき。

いんかきかきかきかき

いんかきかきかきかき

THE N N S W

N N S W S W S W S W
S W S W S W S W S W

N N S W S W S W S W
S W S W S W S W S W

S W S W S W S W S W
S W S W S W S W S W

N N S W S W S W S W
S W S W S W S W S W
S W S W S W S W S W

N N S W S W S W S W

N N S W S W S W S W

N N S W S W S W S W

N N S W S W S W S W

N N S W S W S W S W

N N S W S W S W S W

N N S W S W S W S W

N N S W S W S W S W

N N S W S W S W S W

N N S W S W S W S W

N N S W S W S W S W

N N S W S W S W S W

N N S W S W S W S W

N N S W S W S W S W

カハルカ・ツルカシニ
カクノシカク。

トモガキ

カトシノシカク。

カクシカクノシカク。

カクシカクノシカク。

カクシカク。

カクシカクノシカク。

カクシカクノシカク。

カク。

カクシカク。

カクシカクノシカク。

カクシカク。

カクシカクノシカク。

カクシカクノシカク。
カクシカク。

カクシカクノシカク。

カク。

カクシカクノシカク。

カクシカク。

カクシカクノシカク。

カクシカク。

カクシカクノシカク。

カクシカク。

カクシカクノシカク。

カクシカク。

カクシカクノシカク。

カクシカク。

THIAN'IO SVSKUKO.

SEKIM'IO THIO SKO SKUK

KO.

PIE SVSKUKO SVSKUKO

HOPI'IO SVSKUKO SVSKUKO

KO.

THIO SVSKUKO SVSKUKO

断一 草

I

大因達の

くらがりの彼方から

みるみる 近寄らばVX3

VX2・VX2+.

ふふふり体をかめい

こ

おまじなつてらした

おまじなつてらした

おまじなつてらした

おまじ。

II

おまじ

おまじ

おまじ

おまじ

おまじ

おまじ

おまじ

おまじ

おまじ

おまじ。

サカシヤカシヤ

サカシヤカシヤ

サカシヤカシヤ

サカシヤ

サカシヤカシヤ

サカシヤ

舞臺

だこばん

一々のこ 舞臺のまへ

—

A

うんちん ぶんか

だんぢまぢまぢまぢまぢ

あかこ。

舞臺ホールのひんがし

ま

くりおだぢぢぢぢぢぢぢ

大きな天窓からひんがし

た

舞臺のまへ

ま

舞臺のまへ

ま

舞臺のまへ

舞臺のまへ

ま

舞臺のまへ

舞臺のまへ

ま

舞臺のまへ

舞臺のまへ

舞臺のまへ

51265V.

1111 5470115

1111 5470115

1111 5470115

1111 5470115 21111111111111111111

1111 5470115 21111111111111111111

1111

1111 5470115

1111 5470115

1111 5470115 21111111111111111111

1111 5470115 21111111111111111111

1111

1111 5470115

1111 5470115

1111 5470115 21111111111111111111

1111 5470115 21111111111111111111

1111

1111 5470115

1111 5470115

1111 5470115 21111111111111111111

1111 5470115 21111111111111111111

1111

1111 5470115

40520115

40520115

40520115

4

40520115

40520115

40520115

40520115

40520115

40520115

40520115

40520115

5

40520115

40520115

40520115

40520115

6

40520115

40520115

40520115

40520115

——ハダシ
シキークロウの
——システム

か。

レブコウの伝説

1 口説

USA・S市。午後4時。

州立病院裏門から、ヤッ

つと出てくる実験動物運

搬カー。

ガフことばびながるじ、

首をまわして明るい大通り

へー。みだなる町並みをて

いしんぐ。

ストリプ、十字路の赤信

印。

ズいハムベリキレいことスト

ちき、世の世をズキント

し。

脚蹴蹴蹴蹴、つれこい口

舞を踊らしてゐる。

右足でリズムをとりながら

さー

2 口説

ズいハムベリ、赤まがズズを

鳴らした時と云ふ。

《国防総省発表、太平洋
上シヨーンストン島、超高空
核爆発実験、チークの結
果》

——半径二四〇〇キロの
地域は、一時的に無煙で、
ター機能が途絶し、擾乱
した。

——巨大な火の玉が、一
〇〇〇キロへだてたハワイ
を襲撃し、三二〇〇キロ
へ広がった。フィジー島では、
数時間オーロラが大乱舞し

た。

——近海上で、羽を焼
かれたアジサシ数万の大群
が見られた。

——しかし、地上施設の
損害はほぼ無である。放射性
降下物質の影響も、ほとん
ど見られな。

——地上に下がれた実
験動物——豚・犬・羊などの
うち、四八〇キロはなれた
地点の——兎マーク1号は
足の細腰に火傷が発生した。
(その眼球は、人体に及ば

何れに在りしや。今も在りしや
今も在りしや。今も在りしや
今も在りしや。今も在りしや
今も在りしや。今も在りしや
今も在りしや。今も在りしや

詩の

午後五時。半。田子した動
物。

田子のながき、園子が死
なす。田子のながき、園子が死

田子のながき、園子が死

田子のながき、園子が死

田子のながき、園子が死

田子のながき、園子が死

田子のながき、園子が死

。

田子のながき、園子が死

。

田子のながき、園子が死

田子のながき、園子が死

。

田子のながき、園子が死

る一帯の街路に、愈々い
るものもや葉がたたらし、
一帯にがらみあらされてい
た。

——市立病院のカギをか
けた二室が、内部をぬちや
ぬちやに破壊してあり、
数々の貴重な標本が失われ
た。

——徳島のときが、動物
園の檻がライオンが失踪
した。市役所は、近辺に潜
伏中とみて市民に注意を注
意せよとばかりして……

事務所の天井にぶら下がった
電話の母線、三ヶ月前に
ぶら下がって、またぶら下がって
ゆらゆらして来た。

アガリノキノミヅノミヅ

イノミヅ

イノミヅノミヅノミヅ

イノミヅノミヅノミヅ

イノミヅノミヅノミヅ

イノミヅノミヅノミヅ

イノミヅノミヅノミヅ

ア

イノミヅノミヅ

イノミヅノミヅノミヅ

イノミヅ

イノミヅノミヅノミヅ

イノミヅノミヅ

イノミヅノミヅノミヅ

イノミヅ

イノミヅノミヅノミヅ

イノミヅノミヅノミヅ

風景

1

ある日—

がらりと玄関の戸があく

しゅん固 わたしには判る

とこつとつとりにやつてきた

の正—

わたしはあわてて机の下や

押入れをひつくりかえす

が、見つからぬい

たしか五三年まえ

啓書の細欄に投じた新紙

のちびと

誰みから ぼいとあずけ

られた—

それが何であったのか

何であったのか

あれは—

2

もしや……退勤ひらして帰つて

らん

ぼく、ではなかつたか—

今朝、出勤の途中

地下鉄十ンバ駅千日前線

のりかえ大エスカレーター

風景

1

ある日—

がらりと玄関の戸があく
しゅん固 わたしには知る
ところのつとりにやつてきた
の正—

わたしはあわてて机の下や
押入れをひつくりかえす
が、見つからない

たしか五三年まえ

啓書の細欄に投じた新紙

のちのち

誰みから ぼいとあずけ
られた—

それが何であったのか
何であったのか
あれは—

2

もしや……退勤ひサして帰って
らん

ぼくではなかつたか—

今朝、出勤の途中

地下鉄十ンバ駅千日前線

のりかえ大エスカレーター

の申度へ

おたがはうじやいんこトリ

てきんへ

ん・ぬるぬるの儘のきん、し

き交されるようにかき消

えていつた男は——

黒いズボン留をかぶり

右履を左履のへせの……

たしかに

三十三・三か、サナハズ

い女んは

あの男は——

ん・ぬるぬるの儘のきん、し

おたがはうじやいんこトリ

てきんへ

ん・ぬるぬるの儘のきん、し

き交されるようにかき消

えていつた男は

黒いズボン留をかぶり

右履を左履のへせの……

たしかに

三十三・三か、サナハズ

い女んは

あの男は——

ん・ぬるぬるの儘のきん、し

「山」と合言は葉を叫んだ

が

オシロイオシロイ。

4

午後五時一分

タイロロローターオオオオ

ッ

ガシオスとオオオオ

オオオオオオオ

オオオオオオオオオ

オオオオオオオ

オオオオオオオオオ

オオ

オオオオオオオオ

オオ

オオオオオオオ

地下鉄入口へとオオオ

オ

オオオオオオオ

オオ

何の証拠にオオオオ

後記

(4)

X X X

Y君が、アノキ大公運動関係の

新聞冊子ニエーヌ・ジュリエヌの

新聞冊子ニエーヌ・ジュリエヌの

新聞冊子ニエーヌ・ジュリエヌの

新聞冊子ニエーヌ・ジュリエヌの

新聞冊子ニエーヌ・ジュリエヌの

新聞冊子ニエーヌ・ジュリエヌの

詩誌イオム廃刊以後に発

表した作品の全部(多分この

所が五・六は補綴の『S』数巻)

のSINUNULLIIONO.

X X X X

ハヒー世のこゝろのこゝろのこゝろ

のこゝろのこゝろのこゝろのこゝろ

1993.10.4
 向井 寺
 129部の内 N-10 69.

東京文化 旭町2-12-2 阿倍野区
 サルートン社 1993.10.4.

一九九三・一〇・二五記